

旧石器ハテナ館だより

せんとうき 尖頭器



尖頭器とは、主に旧石器時代に使われた狩猟具です。

旧石器ハテナ館
(史跡田名向原遺跡
旧石器時代学習館)
神奈川県相模原市中央区
田名塩田 3-23-11
042 777 6371
平成 26 年 10 月 10 日
【第 24 号】

旧石器ハテナ館まつり開催



石蒸し料理体験



弓矢の射的体験



火おこし体験

今年の旧石器ハテナ館まつりは、過ごしやすい陽気の中、9月13日(土)に行われました。

毎年恒例の「石蒸し料理体験」は、受付開始後あっという間に定員まで達し、お断りしなければならない方もいました。石蒸し料理は、朴葉に食材を包んで焼いた石の中に入れると、30分ほどで蒸し上がります。今年も丁度いい火加減で完成し、参加者の方には旧石器時代の食生活を想像しながら試食をして貰いました。

定番になっている「弓矢の射的体験」や「火おこし体験」をはじめ、2年目となった「縄文ペンダント作り」や「縄文服を着てみよう」、今年初めてとなる「水生生物に触れてみよう」などの各コーナーも、子供を中心に人気があり、それぞれ大変賑わっていました。

その他、旧石器ハテナ館の展示室や遺跡公園を回って答えを探すクイズラリーにも沢山の参加を頂きました。全問正解者には景品が用意されていることもあってか、張り切ってクイズに臨む参加者の姿も見られました。またやきそばや焼き鳥、スイカなど、軽食の販売もあり、これも好評の内に売り切れとなりました。

そして今年は、相模原市の公式マスコットキャラクターである「さがみん」も遊びに来てくれました。子供達にも大人気で、一緒に写真を撮る人も沢山いました。

今年もボランティアや地元の方達などの多大なご協力もあり、ハテナ館まつりは大成功に終わりました。また来年も楽しいイベントにしたいです。

さがみんも
来たよ!



縄文ペンダント作り



縄文服を着てみよう



水生生物に触れてみよう

夜の昆虫観察会

今回で2回目の開催となる夜の昆虫観察会が、7月21日(祝)に行われました。普段は午後6時に閉園となる遺跡公園を、この日だけ夜間も開園し、さがみはら水生動物調査会、河川生物研究クラブなどの協力を得て、芝生広場で灯りをつけて虫を集める灯火採集を行いました。また公園周辺を含めて虫の観察を行うツアーも3回設けましたが、受付開始後すぐに定員に達してしまうなど、大変な人気となりました。昨年は気温が低かったために虫があまり見られませんが、今年は天候にも恵まれました。

ツアーに参加しない人は、灯火採集の場所で協力団体の人達の解説を聞きながら観察し、明るく照らされた白い布に虫が集まってくるのを、熱心に見入る親子連れもいました。またツアーの方では、懐中電灯を片手に虫を一生懸命探す子供の姿も見られ、いつもは味わえない夜の遺跡公園を楽しんで貰えたと思います。この日はカゲロウやカワケラの仲間のほか、カブトムシのメスなどを観察することが出来ました。

灯火採集



懐中電灯で虫探し

八瀬川探検と魚観察



川歩き



魚観察

8月24日(日)には、旧石器ハテナ館の近くを流れる八瀬川へ行って、川の中を上流に向かって歩き、生き物を捕まえて観察する八瀬川探検と魚観察を行いました。当日は程よい薄曇りで、川の水の冷たさが足先に心地よく、最適なお天気に恵まれました。今年も協力を頂いた河川生物研究クラブの誘導のもと、参加者の皆さんは靴のまま川の中に入り、つま先で川底を確かめながら、転ばないようにゆっくりと進んで行きました。途中には、かつて水車があった場所や、地層がよく分かるポイントなどがあり、要所所でスタッフが解説を交えつつ、魚観察の場所を目指しました。

川歩きのゴール地点では、網やバケツを使って皆で生き物を捕まえ、それを一箇所に集めて、捕まえられたのはどんな生き物か、名前などを一つ一つ確かめながら、川にどんな生き物がいるかを学びました。

参加者の皆さんにとって、夏休みの楽しい思い出の一つになっていれば、スタッフ一同も幸いです。

秋のハテナ館は古墳イベント尽くし!

秋のハテナ館では、古墳をテーマにしたイベントを企画しています。どうぞふるってご参加ください。

10月25日(土)

さきたま古墳群と吉見百穴バスツアー

11月8日(土)

文化財探訪「依知地区の古墳群を歩く」



さきたま古墳公園